

平成26年1月31日

内航海運事業者各位

全国海運組合連合会

いつも大変お世話になっております。

日頃は 一般社団法人 海洋共育センターへ格別のご支援、ご協力を賜り、誠に有り難うございます。

海洋共育センター「内航海運経営者セミナー開催」のご案内

今般、同センターでは企業力活性化事業の一環として「造船用新鋼材開発の現状と市場動向」、並びに「内航海運事業者にとっての助成金の活用」をテーマとして「内航海運経営者セミナー」を来る2月18日(火)岡山にて開催する旨案内が参りました。

内航海運業界の活性化を図る意味でも誠に時宜を得たセミナーであります。

つきましては、多くの事業者の方々にご参加を頂きたく、別紙の通りご案内致します故、奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

以 上

平成26年1月31日

関係者各位

一般社団法人 海洋共育センター
理事長 蔵本 由紀夫

「内航海運経営者セミナー」の開催について

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年8月29日内航の特に小型船船員の確保・育成を直接的な目的として設立された海洋共育センターは、新人船員の確保・育成を主要な目的とする海事人材養成開発事業、現役船員の能力向上を目的とする再教育支援事業、内航海運事業者そのものの事業者能力の向上を目的とする企業力活性化事業の3つの事業を主要事業と位置づけ、内航海運業界の活性化を図る組織です。

今回の内航海運活性化セミナーは、これら3事業の一つである企業力活性化事業の活動として、海洋共育センター主催、中国地方海運組合連合会と岡山県船主協議会の協賛、および中国運輸局の後援で開催されるものです。

今回のセミナーは以下の2部構成となっています。

第1部は「造船用新鋼材開発の現状と市場動向（仮題）」と題して、新日鐵住金厚板技術部厚板商品技術室の稲見主幹にお話しいただく予定です。このご講演では、現在、造船用新鋼材としてどのようなものが開発され、それが船舶運航上、どのようなメリットを発揮するものなのか、たとえば、船舶の強度や耐久性の改善と燃費の向上を両立させる鋼材や防錆効果がありドックでの補修がより簡便になる鋼材等の紹介およびその開発の実態等をお話しただけの予定です。これらの内容は内航海運事業者の皆様の今後の船舶建造・補修等、ひいては事業経営にとって必要な情報になるものです。

第2部では各種助成金の活用について日本船舶ネットワーク協会の堀部泰博理事長にお話しいただきます。言うまでもなく、地方の海運事業者の経営環境は決して良好とは言えず回復が遅れています。また、業種の特殊性や専門性など他業種に比べると事業者の負担は大きいと考えられます。そうした中、若年船員の獲得や育成、船員の能力開発など、海運事業者が活用できる助成金が様々あります。残念ながらそれら助成金が十分に活用されていません。そこでどのような助成金があり、それを有効に活用するためにはどのような方法があるのかについてお話していただきます。事業者の皆様には助成金の効率的な活用を通して事業の発展を目指していただきたいと思っております。

関係者の皆様にはご多忙とは存じますが、ぜひご参加いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、誠に勝手ながら、また期間が短くて恐縮ですが、別添の参加申込書に必要事項をご記入いただき、平成26年2月10日までに海洋共育センター事務局（中国地方海運組合連合会事務所内）あてお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

開催日時及び場所

2014年2月18日（火） 13:30～16:45

岡山国際交流センター（岡山市北区奉還町2丁目2-1、☎086-256-2905）

講演 第1部（13:30～15:00）

「造船用新鋼材の現状と市場動向」（仮題）

講師 新日鐵住金 厚板技術部 厚板商品技術室 稲見主幹

講演 第2部（15:15～16:45）

「内航海運事業者にとっての助成金の活用」

講師 特定非営利活動法人 日本船員育成ネットワーク協会
理事長 堀部 泰博 様

主催等

主催：海洋共育センター

共催：中国地方海運組合連合会、岡山県船主協議会

後援：中国運輸局

参加申込書

必要事項をご記入の上、下記宛てFAXをお願いします。

平成 年 月 日

海洋共育センター事務局 あて

「内航海運活性化セミナー」に参加します。

ご芳名 _____

会社名 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

通信欄 (本セミナーに対するご質問・ご要望など自由にご記入ください。)

申込〆切：平成 26 年 2 月 10 日 (月)

お問合せ：TEL：082-258-2377

FAX：082-258-2378

海洋共育センター事務局 (中国地方海運組合連合会事務所内)